

宇都宮市立桜小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

| 重点的な取組 | 取組の具体的な内容 | 取組に関わる調査結果 |
|------------------------------------|---|---|
| ・タブレット等のICT機器を学習に活用し学習内容理解の習熟に役立てる | ・AIDリアル学習により、各教科の学習内容の定着を図る。 ・授業中における調べ学習やスライドの活用によりプレゼン能力の向上を図る。 ・動画・写真等により可視化、学級内での共有により学習内容を深める。 | ・【ウ学習の仕方について】のICT機器を使っでの学習の取り組みに関しては、どのアンケート結果も宇都宮市の肯定割合と同等か高い。どの学年も学習理解の習熟に役立てることができている。 |
| ・家庭学習の習慣化に向けた指導の取り組み | ・年に2回(6月・11月)にそれぞれ2週間を「学習がんばり週間」とし、各家庭と連携しながら授業に取り組む姿勢の指導や家庭学習の習慣化に取り組んでいる。 | 「自分で計画を立てて、家庭学習に取り組んでいる」という設問において宇都宮市の肯定割合と同等か低く、学年間でばらつきが見られる。家庭での学習時間の確保ができていない児童がいることが分かる。 |

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

・「グループなどでの話合いに自分から進んで参加していますか」という設問においては、学年間でばらつきが見られる。コロナ禍ではあるが、どの学年も工夫して授業に取り入れていきたい。

・「自分で計画を立てて、家庭学習に取り組んでいる」という設問においては、学年間でばらつきが見られる。家庭学習を効果的に進めていけるよう、学習の仕方を例示したり、進んで学習している児童のやり方を紹介したりする。

・6年生の市の調査において、問題や資料から読み取って理解したことなどを自分の言葉で説明するという記述式の設問や、話合いの内容を聞き取る問題において課題が見られた。授業等で資料をもとに読み取ったことを説明したり、書いて表現したりするなど、言語活動の充実を図っていきたい。